

緑のセンターだより

NO. 172 平成 25 年 7 月 1 日 発行

発行元：（公財）札幌市公園緑化協会 豊平公園緑のセンター

ホオノキ (朴の木)

モクレン科モクレン属
Magnolia hypoleuca Sieb. et Zucc.

ホオノキは、モクレン科モクレン属の落葉樹です。モクレン属は、約 70 種が東アジアと北アメリカ東部に分布しています。モクレン属には、大型の美しい花をつけるものも多く、とくに日本固有種のシデコブシ (*M. tomentosa*)、中国原産のシモクレン (*M. quinquepeta*)、ハクモクレン (*M. heptapeta*) と北アメリカ原産のタイサンボク (*M. grandiflora*) は園芸品種も多く、マグノリアの総称で、世界中で栽培されている花木です。モクレン科の花は、外側から順に、多数の花被片（ガクおよび花弁）、雄しべ、雌しべがそれぞれらせん状についています。モクレン科やキンポウゲ科の植物では、雌しべは多数で数が定まっていません。属名のマグノリア (*Magnolia*) はフランスの植物学者マグナル (P. Magnol) にちなんだものです。

ホオノキは、日本から中国にかけて分布する落葉高木で高さ 20～30m、径 1m にも達する大木となります。樹皮は灰白色で、幹、枝ともに太く、分枝が少なく、枝ぶりはまばらです。葉は枝の先端に集まって着き、倒卵形、大型で長さ 20～40cm、幅 13～25cm、全縁で鈍頭、基部は鈍形、葉裏は白く毛が密生しています。白色で、径 15cm 位の杯形をした花が枝先に上向きに開き、芳香があります。ガク片は 3 枚、淡緑色で紅色を帯びています。花弁は 6～9 枚あり、倒卵形、長さ 6～7cm、やや厚肉質です。秋には、長さ 10～15cm の長楕円形で多数の袋果からなる果実をつけます。各袋果は縦に裂け、それぞれに 1、2 個の種子が白い糸でぶら下がります。

変種に九州原産のナガバホオノキ (ver. *yanagidana* Hatusima)、別名ツクシホオノキがあります。

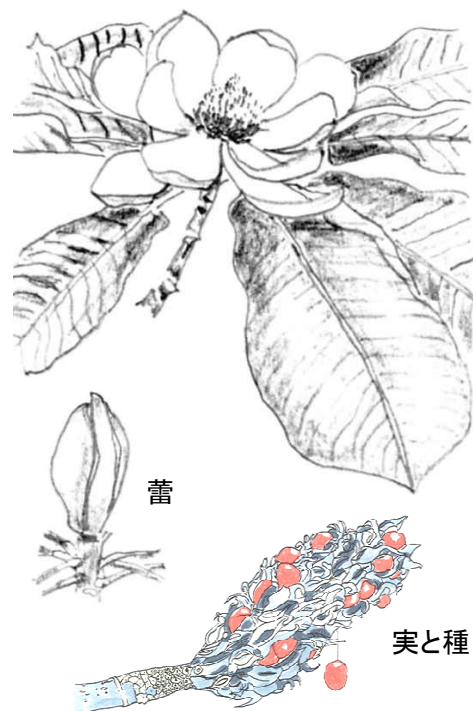
材は良質で、加工がしやすく、家具や漆器木地、製図版、下駄の歯、ピアノの鍵盤、彫刻材など、広く利用されています。

ホオノキの葉が食物を盛る器の代わりとして古くから利用されたことは考えられていますが、縄文・弥生時代にどのように利用されていたかは不明です。万葉の時代には「ほほがしは」と呼ばれ、葉が大型で芳香があることから、その葉を折り畳んで食器の代わりとして利用していたといいます。現代でもその伝統は引き継がれていて、岐阜県高山地方では、その葉に味噌を包んで炭火で焼くホオ葉味噌が、長野県木曾地方には端午の節句にホオの葉で餅を包むホオ葉餅、寿司を包んでホオ葉寿司を作る地方、その他、田植えの時にホオの葉にご馳走を盛って食べる風習は全国各地にあり、とくに東北地方から山陰地方の日本海側に多く残っています。

ホオノキの樹皮を乾燥したものを「日本薬局方」では厚朴（こうぼく）、市場では和厚朴と呼び、健胃、消化、整腸、腹痛などの漢方薬として利用されています。 (T. K)

わが背子が捧げて持てる保寶我之婆あたかも似るか青き 蓋 万葉集（恵行）

<参考文献> 「世界有用植物事典」平凡社、「図説日本の樹木」朝倉書店、「園芸植物大事典」小学館



7月の園芸作業

このコーナーの園芸作業は札幌地方での目安です。
ここに掲載した以外の作業もたくさんありますので、
ご不明な点は緑の相談までお気軽にお問い合わせください。

緑の相談受付 10:00～12:00、13:00～16:00

☆豊平公園 811-9370 月曜以外毎日
(月祝日の場合は受付し、翌平日休み)
☆百合が原公園 772-3511 木曜、日曜
☆平岡樹芸センター 883-2891 水曜、土曜
✽お電話は14時～15時が繋がりがりやすくなっております✽

◆夏播きレタス・リーフレタス・サラダ菜を作しましょう

レタスは涼しい気候を好み、酷暑を嫌います。冷涼な北海道は作りやすいので、畑でチャレンジしてみましょう。

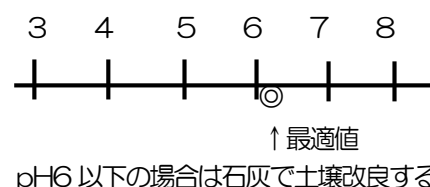
栽培のポイント

- ・レタスやサラダ菜の土壌pH(酸度)は6.0～6.5が良い生育をします。札幌の家庭菜園はすでに上記のpHになっている畑が多いので、まずは畑の酸度(pH、ペーハー)を調べてみましょう。(酸度測定液は「緑のセンター」「ホームセンター」などで販売しています。)そのうえで必要があれば(pH5.0など)、植え付ける3週間前に畑に石灰を施し、pHを整えてから植え付け2週間ほど前に堆肥を入れるようにします。
- ・25℃以上になると発芽しにくいです。

肥料

- ・堆肥は2週間ほど前に1㎡当たり2kgを畑に施し、植え付け時までに土と十分になじませておきます。
- ・肥料は野菜用化成肥料を1㎡当たり100g、施用します。
- ・チッ素肥料が多いと玉は大きくなりますが、病気が多くなり、ビタミンCが低下するので注意しましょう。

土壌pHの値



種まき・育苗

- ・種を一昼夜ほど吸水させた後、湿ったまま1～2日冷蔵庫に入れて低温にあててからまきます。
- ・種まきは連結育苗ポットを用いると便利です。
- ・レタスの種は好光性種子といい発芽の時に光が必要です。種まき後はごく薄い土かけにします。
- ・ポット一穴当たり3～4粒の種をまき、本葉が1～2枚の頃に素性の良い株を一本立ちにします。
- ・本葉4～5枚になったらポットに水を十分に与えてから植え付けます。

圃場の管理

- ・植え付け間隔 (畝間×株間)
玉レタス・・・50～60cm×30cm、リーフレタス・・・45cm×30cm、サラダ菜・・・20cm×20cm
- ・土の温度が30℃以上になると生育が抑えられるので、畝に枯れ草、わら、白黒フィルム、黒フィルムなどを用いて地面を覆い土の温度が上がらないように工夫して下さい。
- ・水が多く過湿になると根の量が少なく病気に弱くなり、少々乾燥気味にすると根が増えます。また、地温を上げないように工夫して根の丈夫な美しいレタスを作して下さい。

収穫

- ・八分ほどに締まり、まだ柔さが感じられる方が、固く締まった球よりみずみずしいです。
- ・固く締まるとパサパサ感と苦みが強くなります。

栽培こよみ

月	7月			8月			9月			10月
旬	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上
玉レタス	●			▼～▼			→			■
リーフレタス	●			▼～▼			→			■
サラダ菜	●			▼～▼			→			■

◆観葉植物の戸外管理と殖やし方

夏らしい日が続き観葉植物も生育が旺盛になる季節です。必ず環境に順化させて戸外に出し、適度な陽光と風に当て植物の体力を蓄えましょう。戸外での管理は6月から9月まで、その間に植え替えや株分け、挿し木など株を殖やすチャンスにもなります。

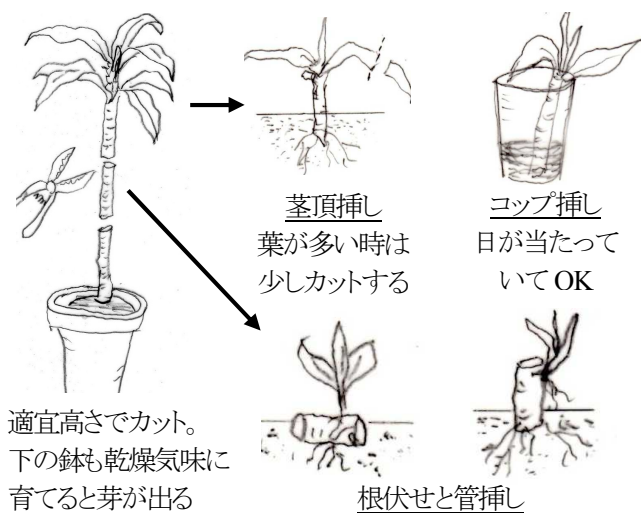
水やり・・・鉢底から流れ出るまでたっぷり与え、受け皿を置く場合は溜まった水を捨てます。次に乾くまで与えないのが原則ですが、戸外では植物の生長活動が盛んであるのと同時に、自然乾燥も活発なので、曇天、雨などが無いときは様子を見て毎朝与えても良いでしょう。

肥料やり・・・生育がもっとも盛んな時期です。水やりの量も回数も多くなり肥料成分は流れて希薄になりがちです。固形肥料など置肥をすると共に液肥も薄めのものを7～10日毎に与えると良いでしょう。

植え替え・・・2～3年経過した株は、植え替えの対象になります。二回り大きい鉢に鉢増しするか、根鉢を1/3ほど崩して一回り大きい鉢に植え替えましょう。シェフレラ（カポック）やインドゴムノキ、パキラなどは植え替えにあわせて切り戻し、高さの調整をします。また、サンセベリアやカラテアのように、地下茎や株で横に殖えていく植物は、株分けすることで大きさを調整します。

殖やし方・・・植え替えや株の整理で切り取ったり崩して切り離したものは、殖やすことができます。主な観葉植物の殖やし方を図解説明します。

- ・ドラセナ類（マッサンゲアナ、デレメンシス、レフレクサ、サンデリアナ、コンシンナなど）
- ・シェフレラ（カポック）、ゴムノキ、パキラなど

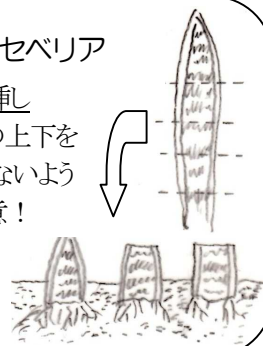


取り木①：枝に割り込みを入れ水苔でまく

取り木②：環状剥皮をして水苔でまく

サンセベリア

葉挿し
切り口の上下を間違えないよう注意！



カラテア

株分け
ゆすりながら手でほぐす



※観葉植物の生態によって殖やし方の方法が異なります。木立ちか、株立ちかを確かめて作業しましょう。

◆ Q & A ◆

Q シャクヤクに毎年うどんこ病が発生します。他の植物にうつると大変と思い、切って捨てていますが、良い対策があれば教えてください。（白石区Sさん）

A うどんこ病は庭木、花木、草花、果樹などいろいろな植物に発生します。葉にうどん粉状の病斑を生じます。症状が同じことから同じ病菌が共通して発生しているように見えますが、うどんこ病には多くの種類があり、それぞれに寄主が決まっているものが多く、共通して寄主でできるものは多くありません。例えば、シャクヤクのうどんこ病は他にヤマシャクヤク、ベニバナヤマシャクヤクにのみ寄主します。

対策としては、発病初期から TPN 剤や炭酸水素カリウム水溶液などを基準濃度に薄め、7日おきに2～3回散布します。



7月～8月の催しのお知らせ



豊平公園 緑のセンター 豊平区豊平5条13丁目 TEL 011-811-6568 <http://www.sapporo-park.or.jp/toyohira/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
展示会				
アレンジ押し花展 ～アトリエ香ほ花の作品展～	7月23日(火)～8月11日(日)		香ほ花	入場無料
園芸教室・自然教室				
秋野菜の種まきと管理	7月10日(水)	13:30～	6/11(火)～	無料
おいしいイチゴ栽培	7月15日(月祝)	13:30～	"	"
洋ランの夏の栽培方法	7月28日(日)	13:30～	7/11(木)～	"
クラフト教室				
フジぶるとあけびのプランター	7月31日(水)	10:00～	7/11(木)～	2,300円
夏休み子供向け教室(中学生以下対象:小学3年生以下は保護者同伴が必要です)				
ハーブとお花のポプリ &お花のコースター作り	8月3日(土)	10:00～12:00 14:00～16:00	7/11(木)～	各回200円
植物で染めて遊ぼう!公園の染物教室	8月10日(土)	10:00～	"	1,200円/組
親子で初めてのフラワーアレンジ教室	8月17日(土)	10:00～	"	1,000円/組

百合が原公園 緑のセンター 北区百合が原公園210 TEL 011-772-3511 <http://www.sapporo-park.or.jp/yuri/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
講習会・実践講座!				
お散歩ガイド	7月6日, 13日, 20日(土)	13:00～	直接会場へ	無料
葉脈標本に挑戦	8月3日(土)	10:30～	7/11(木)～	300円
オリエンテーリング	8月6日(火)～18日(日)	9:00～17:00	直接会場へ	別途施設使用料
展示会・コンサート				
フクシア展	6月25日(火)～7月15日(月祝)			温室入館料130円
ユリ展	7月2日(火)～7月15日(月祝)			"
百合が原青空コンサート2	7月13日(土)14:00～15:00			無料

平岡樹芸センター 清田区平岡4条3丁目 TEL 011-883-2891 <http://www.sapporo-park.or.jp/jyugei/>

内容	日	時間	申込受付開始日	費用・備考
園芸教室・自然教室				
庭木の手入れ④ クロマツ・アカマツの整枝剪定	7月21日(日)	10:00～, 13:30～	7/11(木)～	300円
庭木の手入れ⑤常緑樹を小さくする	8月4日(日)	10:00～, 13:30～	"	"
アレンジ教室				
グリーンが主役のアレンジ	7月11日(木)	13:00～	6/11(火)～	3,000円

その他の公園

イベント 内容	日時	備考	問い合わせ・申込み先	
滝野ガーデンフェア	7月13日(土)～8月18日(日)	駐車料金有 別途入園料有 遊びにより有料	滝野すずらん 丘陵公園	592-3333
森フェス2013 Summer	7月15日(月祝)11:00～			
滝野たんじょう祭	7月27日(土), 28日(日)11:00～			
のうし夏祭り	7月14日(日), 15日(月祝)10:30～	遊びにより有料	農試公園	615-3680
森の家でエコキャンドルを作ろう	7月19日(金)17:00～	当日会場・先着:無料	旭山記念公園	200-0311
森の家 自然観察会	8月11日(日)9:00～	要申込:無料		
川のたんけんたい	7月20日(土)10:00～	直接会場へ:100円	平岡公園	881-7924
夏のチョウチョと虫の観察会	7月27日(土)10:00～	要申込:無料		
子りす工房～子どもの日 「木の実のずかん」	7月21日(日)10:00～, 13:30～	要申込:400円	西岡公園	582-0050
こびとの森	7月28日(日)9:00～15:00 要昼食	要申込:100円		
開館10周年記念 狩野哲郎展	7月26日(金)～8月25日(日)	直接会場へ	モエレ沼公園	790-1231
探せ!クワガタ	8月3日(土)9:30～	要申込:100円		
サマーフェスティバル	7月27日(土), 28日(日)10:00～	遊びにより有料	川下公園	879-5311
円山公園こどもまつり	8月1日(木), 2日(金)10:00～	100円:一部別途材料費	円山公園	621-0453
創成川七夕まつり	8月7日(水)10:00～	直接会場へ	創成川公園	563-6788
公開さかな調査	8月10日(土)10:00～, 直接会場へ:琴似発寒川農試公園橋下流:無料		さけ科学館	582-7555